

刺青 墮ちた女郎蜘蛛 (2006)

メディア 映画
ジャンル ドラマ エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 96分
初公開日 2007/01/13
公開情報 アートポート
映倫 R-15

【キャッチコピー】
蜘蛛に抱かれ 女は蝶になる

【解説】
谷崎潤一郎の『刺青』を「MOON CHILD」「サンクチュアリ」の瀬々敬久監督が映画化した官能ストーリー。刺青を入れることで大きく変貌していく一人の女性の姿を描き出す。主演は川島令美、共演に和田聰宏。

はじまりは“出会い系サイト”だった。妻子と別居し、自己啓発セミナーの勧誘をしている男・二ノ宮。出会い系サイトの桜屋をしている女・アサミ。彼女を誘い出した二ノ宮は喫茶店で熱心な勧誘を始める。やがて、セミナーの主宰者・奥島に引き合わされたアサミは、奥島の雰囲気圧倒され、その日のうちに抱かれてしまう。奥島は自分と同じように彼女の背中にも刺青を入れようと、二ノ宮に命じアサミを刺青師のもとへ向かわせる。麻酔をかがされ、背中に下絵を描かれたアサミは、そのみごとに女郎蜘蛛に魅せられ、刺青を入れることを自ら志願する…。

【クレジット】

監督	瀬々敬久	
製作	松下順一	
企画	加藤東司	
	武内健	
プロデューサー	小貫英樹	
	佐藤嘉一	
原作	谷崎潤一郎	「刺青」
脚本	井土紀州	
撮影	芦澤明子	
美術	山下修侍	
編集	滝沢雄作	
音楽	中川孝	
照明	佐々木英二	
録音	塩原政勝	
助監督	村田啓一郎	
出演	川島令美	寺本アサミ
	和田聰宏	二ノ宮穰
	光石研	神埼
	嶋田久作	Kyusaku Shimada 彫光

